

山行名	北鎌倉・源氏山公園・銭洗弁天・鎌倉大仏ハイキング			【神奈川県鎌倉市】				
実施日	令和07年12月04日(木) 日帰			公共交通利用				
天候／参加人員	天候:終日晴 レベル:★ 参加者:申込12名／実施 8名(男性2名/女性6名)							
パーティスタッフ	省略							
参加メンバ	省略							
費用 <u>1,784円</u> (本厚木駅起点)	<u>約1,784円(交通費￥1,484+拝観料￥300)</u> ◆ <u>交通費</u> 往路:本厚木→相模大野→藤沢→大船→北鎌倉￥642(各自PASMO払い) 復路:江ノ電(長谷→鎌倉)￥200 + 鎌倉→大船→藤沢→相模大野→本厚木:￥642 ◆ <u>鎌倉大仏拝観料</u> ￥300							
歩行/行動時間	歩行時間	休憩時間	行動時間	歩行数: ~14,000歩				
ガイトブック	1:55	—	—					
計画	2:55	2:45	5:40					
実行	2:29	1:38	4:07					
実行コースタイム記録								
(集合 8:25)		(現地集合2名)10分 (登山口)32分						
本厚木駅 8:32+++8:44 相模大野 8:52+++9:25 藤沢 9:29+++9:33 大船 9:40+++9:42 北鎌倉駅 9:56--- --- 葛原岡神社---源氏山公園---銭洗弁天---(小休止)---大仏前トレー---高徳院---長谷駅++++鎌倉駅++++		10:05 10:13 12分 (頬朝銅像広場) 11分 54分 12分 5分(鎌倉大仏) 13分 (解散 14:30) 10:45 11:03 11:15(昼食)1:53 12:04 12:16 13:10 13:18 13:30 13:40 13:45 14:00 14:13 14:19 14:25 14:37 JR東海道線 小田急江ノ島線 小田急小田原線 14:44 大船駅 14:49+++14:55 藤沢 14:58+++15:19 相模大野 15:25+++15:37 本厚木駅						
コースの概要、特記事項、反省事項等								
① 当初計画では、11/25に実施する予定だったが、ゆった～り山行の忘年BBQが会場の都合で、11/26に繰り上げ実施することになったため、12/04(木)に延期して実施することにした。②8月に入会されたWさんご夫妻が、本ゆった～り山行に初参加された。③実施日前日夜、急な体調不良で救急診療を受けたメンバ1名キャンセル。当日集合時間になんでも現れなかつたメンバに電話すると、申し込みしていたことをすっかり失念しており、結果的にドタキャン。エントリーメンバ全員に出欠の事前確認が必要かも?								
朝、小田急線の遅延により、北鎌倉駅に予定の時刻に到着できるかどうかははらしたが、藤沢駅での乗継時間に余裕があったことが幸いし、何とか計画通りの時刻に北鎌倉駅に到着。現地集合メンバと無事合流できた。								
淨智寺境内のイチョウの黄葉とモミジの紅葉を眺めながら、ストレッチ体操をして、コース最大の標高差100m強の急坂を約30分頑張って登りきる。木の根や凝灰岩が露出した難所が数箇所もあり、持参のストックが役立った。								
葛原岡神社に登り着き、神社前広場の黄葉真っ盛りの大イチョウ樹の元で一休みしてから、本殿先に富士山展望所があるとの標識を見て、期待に胸を膨らませながら本殿に向かったが、タッチの差で富士山展望は叶わなかつた。数名の男性が、展望所に登る山道入口に通行止めの標識とロープを張る作業中で、事情を尋ねると、神社神域に勝手に立ち入ることはご法度とのお達しがあり、たった今展望所ルートへの入りを禁止にしたと言うことだった。ちなみにこの神社は、後醍醐天皇の側近で鎌倉幕府討幕に尽力し、捕らえられて、この地で処刑された「日野俊基」を祀る神社として明治20年に創建されたという。学問・開運の神様なのだが、最近では恋愛成就の神様として人気だという。								
この辺一帯を源氏山公園と称するようだが、南に10数分下った所に源頬朝像の建つ広場まで移動し、8名のメンバ全員が座れる休憩卓を確保し、約40分のランチタイム。メンバ同志の会話が弾み、楽しいひと時を過ごした。								
次の訪問先是銭洗弁天社。こんなに下るの?と思うほど下り、トンネルを潜った先の谷間にあった。本殿にお参りし、洞窟内に湧き出す靈水で、「このお金は今日中に使わないとご利益がないそうよ!」と言い合いながら、ざるに入れた金札とコインを熱心に洗った。ここから急坂を登り返して、鎌倉大仏に向かった。佐助集落を過ぎると、樹林帯を行く本格的な登山道となり、手ごわい急坂があちこちにあり、鎌倉とは思えぬ人影まばらな登山道を約1時強通った。								
大仏坂通りに降り立つと、高徳院の鎌倉大仏(国宝銅造阿弥陀如来坐像)はすぐそこだ。界隈と境内は観光客で溢れかえり、その8割は、外国人のようだ。メンバの大半は10数年ぶりのご対面とのこと。紅葉の中に孤高に座する大仏様をぐるりと一回りして、後ろ姿や横顔もじっくり鑑賞させてもらった。溢れかえる観光客で大渋滞の道路を歩いて江ノ電長谷駅へ。この後鎌倉駅まで移動し、ここで一旦解散。本厚木組は往路のルートを戻り、3:40pm頃駅帰着。								